

授業科目名 / Course Title	情報システム概論 (前半8週・Aクラス) / Introduction to Information Systems		
授業区分 / Regular or Intensive	週間授業	授業方法 / Lecture or Seminar	講義科目
開講学期 / Course Start	2023年度 / Academic Year 前期 / First	対象学科 / Department	システム理化学科
開講曜限 / Class period	木/Thu 1 ,木/Thu 2	授業科目区分 / Category	教育課程 システム理化学科
必修・選択 / Mandatory or Elective	必修	時間割コード / Registration Code	J4045
対象学年 / Year	2年 ,3年 ,4年	単位数 / Number of Credits	1単位
担当教員名 / Lecturer	董 冕雄(システム理化学科数理情報システムコース),岡田 吉史(システム理化学科数理情報システムコース)		
連絡先 (研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact	董 冕雄(mxdong(at)muroran-it.ac.jp @を(at)と表示 居室 : V313) 岡田 吉史(教員室 : V611 okada@muroran-it.ac.jp)		
オフィスアワー (自由質問時間) / Office hours	董 冕雄(水曜日15:00 ~ 16:00) 岡田 吉史(木曜日 16:00 - 17:00 (V611室))		
実務経験 / Work experience			
授業のねらい / Learning Objectives	<p>計算機、ソフトウェア、ネットワークについて科学分野利用を視点に総括的に学ぶ。具体的には、ハードウェアとソフトウェアを含めた計算機システムの基本的な設計原理や、ソフト開発、情報ネットワークに関する内容も含めて、情報システムの概略を学ぶ。</p>		
到達度目標 / Outcomes Measured By:	<p>1. 計算機の基本機能や構造について理解し、その上で動かすソフトウェアの開発についても合わせて説明できる。(50%) 2. 情報ネットワークの概要として、階層構造やインターネットの概要について説明し、情報システムの科学分野での有効性を理解できる。(50%)</p>		
授業計画 / Course Schedule	<p>総授業時間 90分 × 8回 = 720分</p> <p>第1回 数の表現と演算 第2回 コンピュータアーキテクチャ 第3回 各種アーキテクチャ 第4回 ソフトウェアの開発と工程 第5回 ウォーターフォールモデル 第6回 OSI参照モデル：物理層とデータ層 第7回 OSI参照モデル：ネットワーク層とトランスポート層 第8回 情報システムの科学分野への活用 定期試験</p> <p>○ 自己学習について ・ 講義中に課題を課すので、Moodleで事前に配布される講義資料の該当部分を予め理解したうえで授業に参加すること ・ 演習問題および解答例をWeb上で配布するので自己学習に利用すること ・ 各回の学修時間の目安は、事前・事後合わせて4時間必要です。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況に伴い、学生への十分な周知のもと、授業計画・授業実施方法は変更する可能性があります。</p>		
教科書 / Required Text			
参考書等 / Required Materials			
教科書・参考書に関する備考			
成績評価方法 / Grading Guidelines	<p>学習目標1および2について、定期試験にて評価し、全体で6割以上を合格とする。 不合格者は再履修とする。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況に伴い、学生への十分な周知のもと、成績評価方法は変更する可能性があります。</p>		
履修上の注意 / Please Note	<p>他の情報科目で使われているテキストも参考にする場合もある。 Moodle上で受講生への連絡、資料配布、小テスト等を行います。履修者は、必ずMoodleの当該コースに受講登録をすること。</p>		
教員メッセージ / Message from Lecturer			
学習・教育目標との対応 / Learning and Educational Policy	<p>学生便覧「学習目標と授業科目との関係表」参照</p>		
関連科目 / Associated Courses	<p>情報セキュリティ入門、現代情報学概論</p>		
実務経験のある教員による授業科目 / Course by professor with work experience			

備考 / Notes

教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
多くの分野を含む内容なので適宜資料を配布する。

授業科目名 / Course Title	情報システム概論 (前半8週・Bクラス) / Introduction to Information Systems		
授業区分 / Regular or Intensive	週間授業	授業方法 / Lecture or Seminar	講義科目
開講学期 / Course Start	2023年度 / Academic Year 前期 / First	対象学科 / Department	システム理化学科
開講曜限 / Class period	木/Thu 1 ,木/Thu 2	授業科目区分 / Category	教育課程 システム理化学科
必修・選択 / Mandatory or Elective	必修	時間割コード / Registration Code	J4046
対象学年 / Year	2年 ,3年 ,4年	単位数 / Number of Credits	1単位
担当教員名 / Lecturer	董 冕雄(システム理化学科数理情報システムコース),岡田 吉史(システム理化学科数理情報システムコース)		
連絡先 (研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact	董 冕雄(mxdong(at)muroran-it.ac.jp @を(at)と表示 居室 : V313) 岡田 吉史(教員室 : V611 okada@muroran-it.ac.jp)		
オフィスアワー (自由質問時間) / Office hours	董 冕雄(水曜日15:00 ~ 16:00) 岡田 吉史(木曜日 16:00 - 17:00 (V611室))		
実務経験 / Work experience			
授業のねらい / Learning Objectives	<p>計算機、ソフトウェア、ネットワークについて科学分野利用を視点に総合的に学ぶ。具体的には、ハードウェアとソフトウェアを含めた計算機システムの基本的な設計原理や、ソフト開発、情報ネットワークに関する内容も含めて、情報システムの概略を学ぶ。</p>		
到達度目標 / Outcomes Measured By:	<p>1. 計算機の基本機能や構造について理解し、その上で動かすソフトウェアの開発についても合わせて説明できる。(50%) 2. 情報ネットワークの概要として、階層構造やインターネットの概要について説明し、情報システムの科学分野での有効性を理解できる。(50%)</p>		
授業計画 / Course Schedule	<p>総授業時間 90分 × 8回 = 720分</p> <p>第1回 数の表現と演算 第2回 コンピュータアーキテクチャ 第3回 各種アーキテクチャ 第4回 ソフトウェアの開発と工程 第5回 ウォーターフォールモデル 第6回 OSI参照モデル：物理層とデータ層 第7回 OSI参照モデル：ネットワーク層とトランスポート層 第8回 情報システムの科学分野への活用 定期試験</p> <p>○ 自己学習について ・ 講義中に課題を課すので、Moodleで事前に配布される講義資料の該当部分を予め理解したうえで授業に参加すること ・ 演習問題および解答例をWeb上で配布するので自己学習に利用すること ・ 各回の学修時間の目安は、事前・事後合わせて4時間必要です。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況に伴い、学生への十分な周知のもと、授業計画・授業実施方法は変更する可能性があります。</p>		
教科書 / Required Text			
参考書等 / Required Materials			
教科書・参考書に関する備考			
成績評価方法 / Grading Guidelines	<p>学習目標1および2について、定期試験にて評価し、全体で6割以上を合格とする。 不合格者は再履修とする。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況に伴い、学生への十分な周知のもと、成績評価方法は変更する可能性があります。</p>		
履修上の注意 / Please Note	<p>他の情報科目で使われているテキストも参考にする場合もある。 Moodle上で受講生への連絡、資料配布、小テスト等を行います。履修者は、必ずMoodleの当該コースに受講登録をすること。</p>		
教員メッセージ / Message from Lecturer			
学習・教育目標との対応 / Learning and Educational Policy			
学生便覧「学習目標と授業科目との関係表」参照			
関連科目 / Associated Courses	情報セキュリティ入門、現代情報学概論		
実務経験のある教員による授業科目 / Course by professor with work experience			

備考 / Notes

教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
多くの分野を含む内容なので適宜資料を配布する。